

宝くじのホントのパワー

むひひ!



さあ! 夢を
引き当てるぞ!



大きな夢と 小さな親切

シ ヲヤジャー! 運動本
部の面々がやってきま
した、宝くじ売り場。



気なく使用している橋や公園なども、ひょっとしたら宝くじの助成金で作られたのかもしれない。

当たったら? 海外旅行に、新車に、〇〇〇ランドの年間パスポートに、それから、嫁入り道具を購入! って、そのくらい自力でなんとかしなされ。

ま た「東日本大震災復興宝くじ」というのもあります。平成25年度は192億円が被災団体に配分されました。被災家屋の撤去や道路の整備、学校給食の支援(給食センターが被災)など現在進行形の支援と復興や、今後の災害対策にも使用されています。

それはともかく、大きな夢を見られることが宝くじの醍醐味! ですよね。

そして1ヶ月後。夢は夢のままでした……。

そう考えてみると、そのはずれくじ、なかなかいい仕事をしているでしょう。私たちは当たりくじで大きな夢を見て、はずれくじで社会への「小さな親切」(合わせたら小さくないけれど)を行っているのです。

いやいや、そこで落ち込むことはありません。いいことを教えてあげましょう。それは、宝くじの売上金の使い道です。

グラフを見てください。

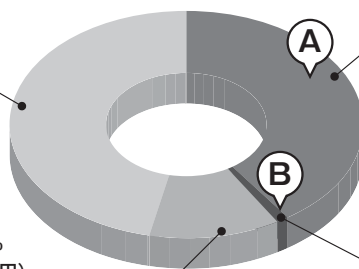
さ てグラフに戻って、今度は⑧のところ。「社会貢献広報費」と書いてあります。実は、今皆さんが手にされているこの『小さな親切』誌も、こちらからの支援事業なのでございます。もちろん、助成をいただくには公益性や広報効果など厳しい基準が設けられ、それをクリアしなくてはなりません。

注 目したいのは④の部分。平成25年度でいうと、売上金の40.3%が自治体等で公共事業などに使われているのです。例えば、歩道やガードレールの整備、学校の改築費、子ども医療の助成費、老人ホームへの助成、防災対策費など、自治体の事情にあわせてさまざまに使用されています。私たちが何

ということは、そろそろ現実に戻って運動のために働け～。

46.5%
(4,395億円)

当せん金として
当せん者に支払われます。



40.3%
(3,804億円)

収益金として発売元である
全国都道府県及び
20指定都市へ納められ、
公共事業等に使われます。

11.9%
(1,125億円)

印刷経費、売りさばき手数料など

1.3%
(120億円)

社会貢献広報費

まずは
スクラッチだ!!



んん?
そろわなかった～

販売実績額 9,444億円(平成25年度)



宝くじの助成で整備された公園



普段何気なく利用している公園も宝くじの賜物かも?

あちゃ～～～
当たらなかった～

